

第5学年〇組 道徳学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

1 主題名 「目標に向かって」

2 資料名 「メジャーリーガー・イチロー」(高学年1-(2)不撓不屈・希望,学研)

3 指導観

○ 本主題は、計画的に努力目標を立て、くじけずに希望と勇気を持って取り組み、その理想に向かって着実に前進していこうとする強い意志と実行力を育てることをねらいとしている。人は、生きていくうえで何らかの努力すべき目標を立てる。目標を立てること自体はだれもが容易に行えるが、その目標を実現するために、困難や障害に遭ってもそれを乗り越え、粘り強くやり抜こうとする強い意志をもつことが大切である。そして、目標を達成した喜びや達成できなかった悲しみを心の糧として、新たな目標を設定し、その実現に向けて努力することは、人間としてよりよく生きるうえでも大切であると考え。

本資料は、主人公であるイチロー選手が、小学校3年生の時に野球を始め、目標を立てて努力することでだんだんと活躍の場を広げていき、メジャーリーグのスーパースターへとのぼりつめていった話である。イチロー選手は現在も活躍し続け、多くの記録を塗り替えていくことで常にニュースの話題になっている。誰もが知っているイチロー選手を題材にした本資料を取り上げることは、学習に対する子ども達の興味・関心を高めるものであると考える。また、活躍の裏に隠された小学生のころからの努力について知り、思いを考えていくことで、希望を持って前進していった主人公の強い意志や実行力をとらえさせやすい。そして、主人公が小学生の頃の夢を叶えることができたわけを交流することで、自分の目標に向かって、希望を持ってあきらめずに努力することの大切さを考えることもできる。よって、本資料はねらいを達成するうえで効果的と考える。

○ 本学級の子ども達は、係活動や児童会活動において、イベントの計画をし、そのためにアイデアを出したり準備をしたりして意欲的に取り組んでいる。委員会活動では、自分がしなければならない仕事を、時間を見つけてやり通す姿も見られるようになってきた。また、自分なりに1学期の生活を振り返り、学習面・生活面の両面から2学期の目標を立てて、自分の課題と向き合うこともできている。しかし、その目標が立てるだけで終わってしまっていたり、学習の中で難しい問題や困難があると、途中であきらめてしまったりする児童も見られる。1学期末に行ったアンケート結果でも、「失敗してもくじけずに、希望と勇気を持って取り組んでいますか。」という問いに対し、40%の児童が「あまりできていない」「できていない」と答えている。

このような子ども達に、目標を立ててくじけずに希望と勇気を持って取り組むことの大切さに気付かせるとともに、そのことで得られる達成感や充実感について考えさせる本主題は、大変意義深い。

○ そこで、本主題の指導にあたっては、目標を立て、くじけずに希望と勇気を持って取り組み、その理想に向かって着実に前進していこうとする子どもを育てるために、体育科「とび箱運動」と連関させて道徳性の育成を図る。まず導入段階において、問題意識を持たせるために、体育の学習の時に目標を達成できずにもやもやる気持ち、達成できたときの気持ちを出させる。両方の気持ちを比べることで、最後まで頑張ろうとするときの気持ちに注目させ、めあてにつなぐ。次に展開前段では、苦難を乗り越え努力した結果、目標を達成できたことを捉えさせるために、ハート図を使って主人公の気持ちを表出させる。そして展開後段では、最後まであきらめずに努力することで得られる喜びに気付かせるために、自分の生活をふり振り返り、頑張ったことを発表させる。最後に終末では、本時学習の余韻を残し、実践への意欲を高めるために、小学生時代の主人公の作文を提示する。

4 本時の目標

○ 夢を実現するために努力するイチロー選手の姿を通して、より高い目標を立て、希望をもつてくじけないで努力しようとする態度を養う。

5 準備

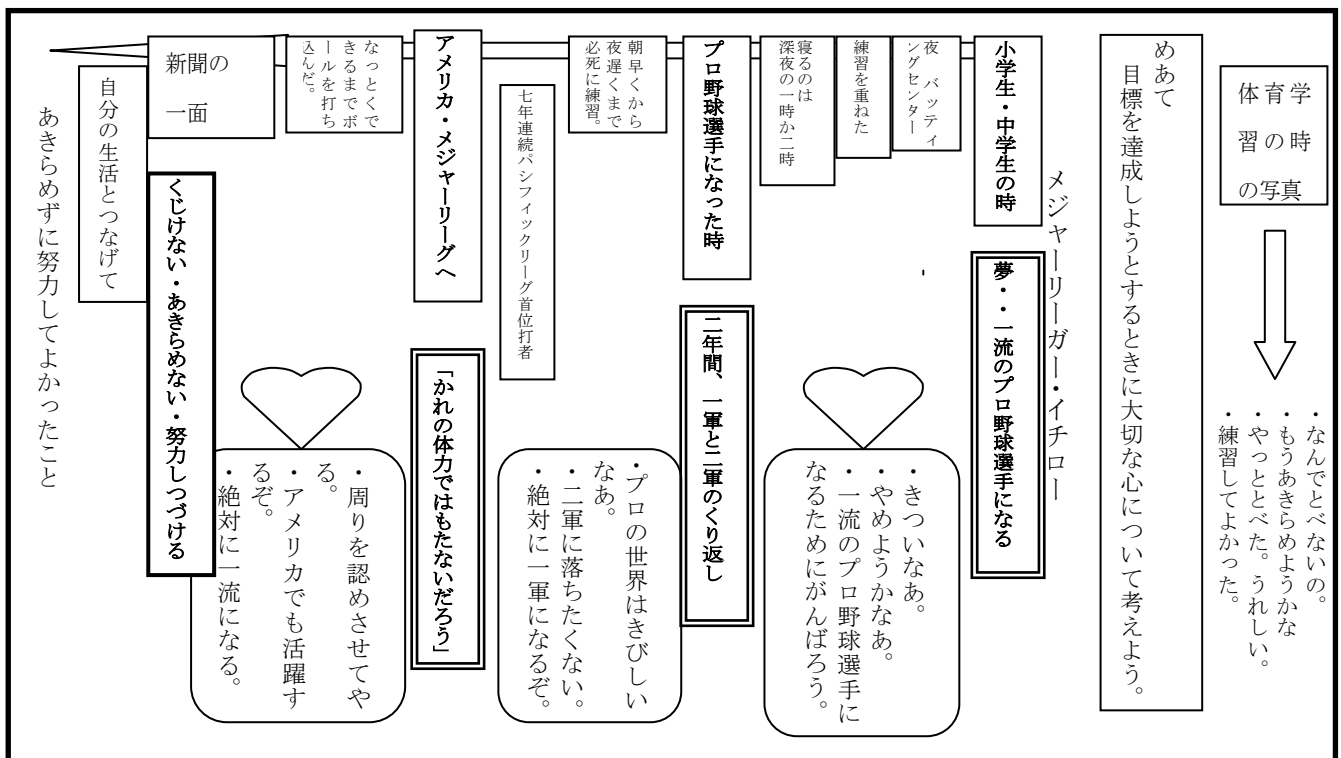
体育学習での写真・資料(メジャーリーガー・イチロー)・板書用短冊・ハート図・新聞・小学生時代のイチロー選手の作文・道徳ノート・体育の学習プリント

6 展開

段階	子どもの学習活動	教師の支援活動及び体育とのつながり	目標の達成度を見取る評価規準
<p>導入</p> <p>展開前段</p> <p>展開後段</p>	<p>1 とび箱運動の学習で、目標を達成できなかったとき、できたときの気持ちについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>めあて 目標を達成しようとするときに大切な心について考えよう。</p> </div>	<p>※ 学習活動を想起しやすいように学習場面の写真を提示するとともに、体育の学習プリントを振り返らせる。</p>	<p>○ 体育の学習を想起した発言をしている。 <達成できなかったとき> ・なんでとべないの。 ・もうあきらめようかな。 <達成できたとき> ・やっとならぶ。うれしい。 ・練習してよかった。 (発言・つぶやき)</p>
	<p>2 資料「メジャーリーガー・イチロー」を読んで、主人公の心情について話し合う。 (1) 教師の範読を聞く。 (2) 小・中学生時代に夜遅くまで練習を重ねたイチロー君の心情を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>小学生・中学生と、夜遅くまで練習を重ねていたイチロー君は、どんな気持ちだったでしょう。</p> </div>	<p>○ 登場人物の特徴や主人公が置かれている状況を捉えやすくするために、短冊を提示する。 ○ 主人公の思いを視認できるように、ハート図を活用する。</p>	<p>○ 練習を重ねる主人公の気持ちに迫っている。 ・きついなあ。 ・やめようかな。 ・一流のプロ野球選手になるために頑張ろう。 (道徳ノート)</p>
	<p>(3) プロ野球選手になり、一軍に上がったり二軍に落ちたりくり返したときの、イチロー選手の心情を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>プロ野球選手になり、一軍と二軍をいったりきたりしていた時のイチロー選手は、どんな気持ちだったでしょう。</p> </div>		<p>○ プロ野球の選手になり、苦しむ主人公の気持ちを捉えている。 ・プロの世界は厳しいなあ。 ・二軍に落ちたくない。 ・絶対に一軍になるぞ。 (発言・つぶやき)</p>
	<p>3 アメリカ合衆国にわたってもしっかりと練習をこなすイチロー選手の心情を話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>アメリカ合衆国にわたっても、しっかりと練習をこなすイチロー選手はどんな気持ちでしょう。</p> </div>	<p>○ ハート図を活用し、主人公の気持ちが、子どもの頃と変わっていないことを捉えさせる。</p>	<p>○ 子どもの頃と変わらない主人公のひたむきな気持ちを捉えている。 ・周りを認めさせてやる。 ・アメリカでも活躍するぞ。 ・絶対に一流になる。 (道徳ノート)</p>
<p>4 自分の生活を振り返る。</p>	<p>○ 9年連続200安打を達成したときの新聞を提示し、今も目標に向かって努力し続けていることを掴ませる。 ○ 「イチロー選手が小学生の頃の夢を叶えることが出来たのはどんな心があるからか」を問い、本時めあてとつなぐ。</p> <p>※ 最後まであきらめずにがんばってよかった経験を想起させる。とまどっている子には、体育の学習プリント</p>	<p>○ 常に目標を持ち、努力を続けた主人公の心を捉えている。 ・くじけない心。 ・あきらめない心。 ・努力し続ける心。 ○ 自分の生活をふり返っている。 ・とび箱であきらめずに練習を繰り返したら、5段</p>	

<p>終末</p>	<p>5 イチロー選手の小学生時代に書いた作文を読む。</p>	<p>を参考にさせる。</p> <p>○ 本時学習の余韻を残し、これからの生活への意欲を高めるために、イチロー選手の小学生時代の作文を提示する。</p> <p>※ 体育学習の時に、次の目標を見据えていた子の気持ちを提示し、これからの生活に自信を持って臨めるようにする。</p>	<p>がとべるようになった。 (道徳ノート)</p>
-----------	---------------------------------	--	--------------------------------

7 板書計画



8 道徳ノート

道徳ノート

名まえ ()

()

メジャーリーガー・イチロー

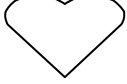
めあて

目標を達成しようとするときに大切な心について考えよう。

☆小学生・中学生のときに夜遅くまで練習をするイチローさんは、どんな気持ちだったでしょう。



☆メジャーリーグにわたり、なつとくまでボールをうちつづけるイチロー選手はどんな気持ちでしょう。



☆自分の生活をつなげて(つづける)ために

めあてめあてに努力をしてきましたか。

なぜめあてめあてに努力できたと思いますか。